

## たばこ政策・事業に関するご意見のまとめ

	設問2-1-①		設問2-1-②	設問2-2
禁煙支援を行っている	44	禁煙外来を開設している	39	意見あり 15
将来的に禁煙支援を行う予定	5	禁煙相談を受けている	7	意見なし 35
禁煙支援を行う予定はない	1	何も行ってない	5	
	設問2-1-① 実施場面		設問2-1-③ 禁煙電話相談	
外来受診	41	今年度は余裕がない	33	
入院中	19	今年度から行う予定だが ノウハウがわからない	13	
退院後	24	今年度から行う予定であり ノウハウもある	1	
		未定	2	

## たばこ政策・事業に関するご意見

- 国や都道府県への要望
- がん診療連携拠点病院の役割
  - －禁煙外来
  - －キットライン
  - －喫煙防止教育

## ● 国や都道府県への要望

### － 国のイニシアチブ

- 拠点病院以前に国がもっと強い政策を示すべき
- 地方レベルでの政策実現や予算計上が困難であることから、国が地方にもっと働きかけるべき
- 医療関係者だけでは限界があるので、国、行政、メディアとの協調・共闘の必要性

### － 今後の政策要求・提案

- たばこ対策の財源確保と禁煙支援推進のために、健康目的税としてのたばこ増税を要求すべき
- 未成年者喫煙や公衆喫煙に対する罰則規定が必要
- 喫煙・非喫煙者間で健康保険料の差別化
- タバコ産業の事業転換の強制的推進

## ● がん診療連携拠点病院の役割

### － 禁煙推進の中心は当然の使命

- 治療と入院のタイミングで保険診療の適用可否が左右されるが、全ての禁煙治療に適応されるべき
- 手術、内科的治療でのリスク、肺がんや食道がん等の高リスク疾患についての啓蒙推進すべき
- 地域住民に支援しない場合には、専門施設を紹介
- たばこがんに関する研究を支援すべき

### － 敷地内禁煙の問題

- 末期がん症例や進行・再発の固形がんへの禁煙

### － 健康人の禁煙支援

- 拠点病院の使命は質の高いがん医療であり、健康人への禁煙支援までは余裕がない

## ● その他

### － 禁煙電話相談事業(クイットライン)について

- モデル事業として効率性検証が必要
- なし崩しの拠点病院指定要件化は危険
- 長期的に定着・活用されるべき

### － 喫煙防止教育

- 禁煙支援だけでなく、小学校からの保健教育における喫煙防止教育を、医療スタッフが行うべき

## 参考

### たばこクイットライン事業専門家パネル

#### ● 活動内容

たばこはわが国で年間13万人を死に至らしめ、がんの回避可能な最大の原因です。2012年6月に閣議決定された「がん対策推進基本計画」においては、「やめたい人がやめる」ことにより、10年間で成人喫煙率を19.5%から12%に減少させる数値目標が策定され、禁煙支援の環境整備を行うことはわが国で喫緊の課題です。WHOたばこ規制枠組条約の第14条「禁煙支援環境の整備」、および同ガイドラインにおいて、誰でもアクセスできる無料の電話禁煙相談(クイットライン)は、既存の禁煙外来や薬局等の医療的な支援を補完し効果を高める費用対効果に優れたプログラムとして推奨されています。

そこで、わが国における「たばこクイットライン」のあり方について、諸外国の実施状況やWHOのマニュアル等を参考に、実施可能で効果のあるモデルと評価方法も含め、専門家の協力を得て検討を行います。

#### ● 委員の要件

がん対策及び禁煙支援に関する豊富な知識・経験と優れた技能を有すると認められる方。  
所属組織の長の承認を得ている方。

#### ● 委員一覧

(平成25年1月現在)

天貝 賢二	茨城県立中央病院・茨城県地域がんセンター	消化器内科部長
田中 英夫	愛知県がんセンター研究所	疫学部長
田淵 貴大	大阪府立成人病センターがん予防情報センター	企画調査課主査
中村 正和	大阪がん循環器病予防センター	予防推進部長

# 拠点病院支援のため本部が計画していること

## ー現場で役に立つ情報提供

- たばこや禁煙に関するファクトシート制作
- 関連リンク集(世界禁煙デーや関係機関の情報)

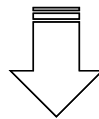
## ーがん専門病院/がん患者向け禁煙プログラム

- エビデンスやベストプラクティスの収集と提供
- がん専門病院向けの禁煙支援リーフレット作成

## ークイットライン

- 禁煙電話相談員のネットワーク支援、研修支援
- 禁煙電話相談の事業評価とモデル構築

国や都道府県への要望も含め



全がん協禁煙推進行動計画も参考に

ワーキンググループで、ニーズを反映させながら作業を進めたいので是非とも、自薦・他薦を含め、メンバーをご推薦いただきたい。

がん対策情報センター > 各部の紹介 > たばこ政策研究部 > 世界禁煙デー (World No Tobacco Day)

## 世界禁煙デー (World No Tobacco Day)

世界保健機関 (WHO) により毎年5月31日に定められ、タバコフリー構築を目指し、世界中でキャンペーンが行われます。



1. 最新の世界禁煙デー関連行事
2. 過去の世界禁煙デー関連行事

### 1. 最新の世界禁煙デー関連行事

2013年のテーマ: Ban Tobacco Advertisement, Promotion and Sponsorship (たばこの広告、販売促進、後援活動を禁止しよう)

- 世界禁煙デー2013のWHOサイト (英語) [📄](#)
- WHOのポスター「喫煙と健康」WHO指定研究協力センター) (PDF)
- たばこ規制枠組条約 (FCTC) 第13条ガイドライン (仮訳/「喫煙と健康」WHO指定研究協力センター) (PDF)

[http://www.ncc.go.jp/jp/cis/divisions/tobacco\\_policy/index.html](http://www.ncc.go.jp/jp/cis/divisions/tobacco_policy/index.html)

